

北海道の上空を羽ばたく、オオワシやシマフクロウなどの猛禽類。

食物連鎖の頂点に立つかれら猛禽類は、

北海道の水辺の美しさを表す象徴でもあります。



野生の命をつなぐ、 水辺の環境保全



釧路湿原近くの診療所には、傷ついた猛禽類を治療し、

野生復帰させる、「湿原の獣医師」齊藤慶輔先生が多くの命をつないでいます。

齊藤先生のおはなしをとおして、

北海道の水を守る意義と、これからの生物多様性について、共に考えましょう。

第3回 北海道e-水フォーラム

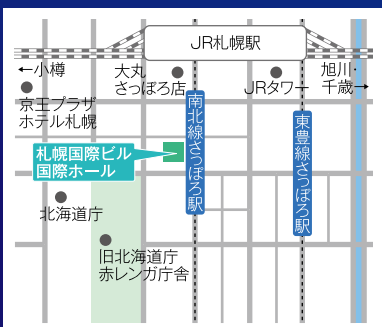
日時 2012年11月20日(木)
18:00~20:30

場所 札幌国際ビル 国際ホール
(札幌市中央区北4条西4丁目国際ビル8階)

参加費 無料 | 定員 120名 ※事前申し込み、先着順

主催：北海道、北海道コカ・コーラボトリング株式会社、
公益財団法人北海道環境財団

参加者にはジョージア・サントスプレミアム
北海道限定ラベル&いろはすをプレゼントします。



ジョージア・サントスプレミアム
北海道限定ラベルの売り上げの一部は、「北海道e-水プロジェクト」
支援団体の活動資金として活用されています。



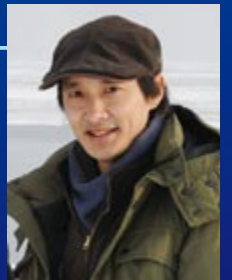
活動団体発表

- 厚沢部町河川資源保護振興会 ●NPO法人 ウヨロ環境トラスト
- NPO法人 大沼・駒ヶ岳ふるさとづくりセンター
- 釧路湿原国立公園連絡協議会 ●ザリガニと身近な水辺を考える会
- NPO法人 占冠・村づくり観光協会 ●手稲さと川探検隊
- 羽幌みんなでつくる自然空間協議会 ●NPO法人 ふらっと南幌

講演

「猛禽類保護から見える 水辺環境の現状と課題」

講師 齊藤 慶輔 獣医師
(猛禽類医学研究所 代表)



■プロフィール■
日本獣医畜産大学(野生動物医学教室)卒業、獣医師。
平成6年より釧路湿原野生生物保護センターを拠点に、希少猛禽類の救護や野生復帰などの保全医学的な研究を行う。近年、傷病・死亡原因を徹底的に究明し、その予防のための生息環境の改善を「環境治療」と称し、活動の主軸としている。その活躍は、テレビ番組「プロフェッショナル」などで紹介される。環境省野生動植物保存推進員など。

お申し込み・問い合わせ先 TEL: 011-218-7811 FAX: 011-218-7812
公益財団法人北海道環境財団 E-mail: e-pro@heco-spc.or.jp



北海道e-水プロジェクトは、北海道、北海道コカ・コーラボトリング株式会社、公益財団法人北海道環境財団の協働事業として実施しており、北海道の水環境の保全活動に取り組んでいます。